

# Shien

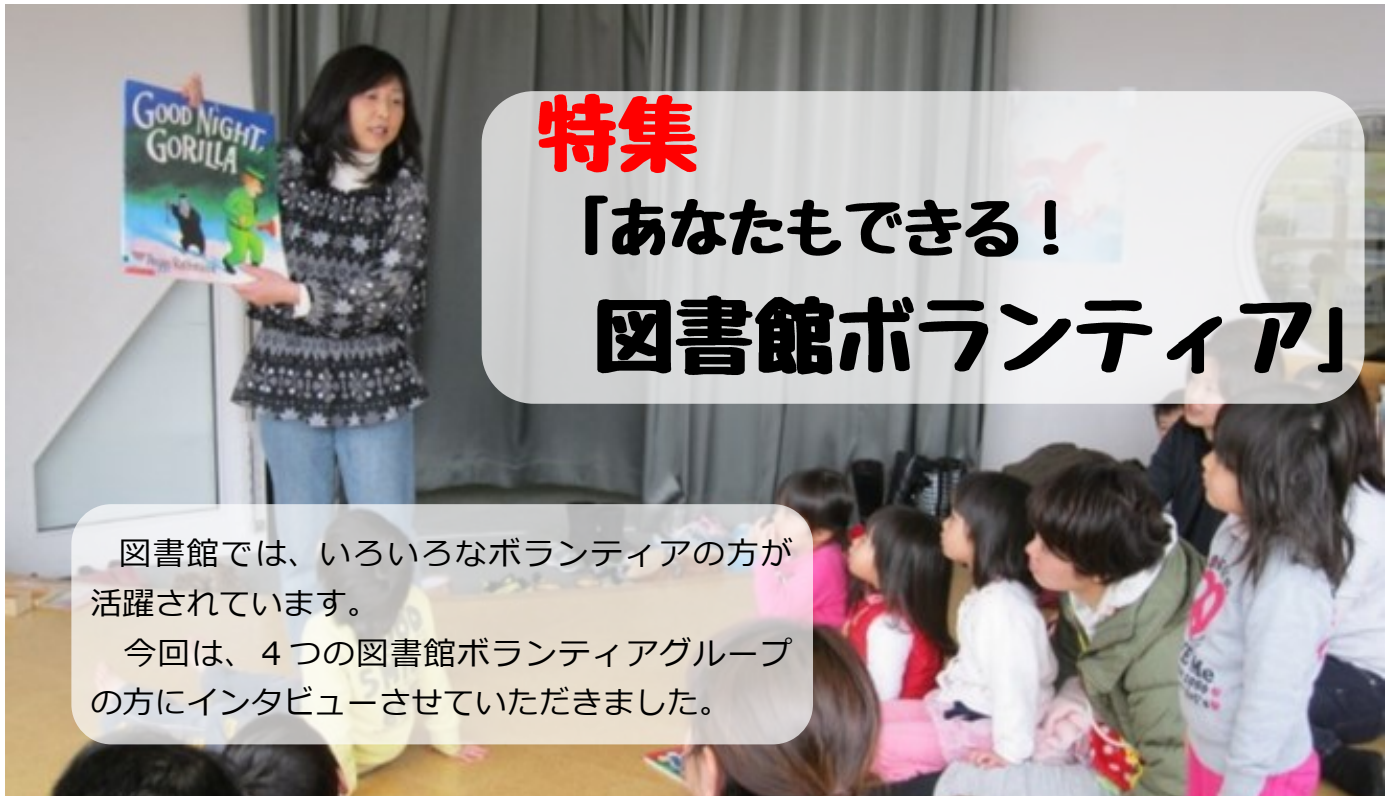
し え ん

## 第28号

バックナンバーは  
埼玉県立図書館  
ウェブサイトへ！



こどもの読書に関わる方々の活動とネットワークを支援(Shien)する。  
そんな大きな願いをもったささやかな情報誌です。



### 特集

## 「あなたもできる！

## 図書館ボランティア」

図書館では、いろいろなボランティアの方が活躍されています。

今回は、4つの図書館ボランティアグループの方にインタビューさせていただきました。

## 英語おはなし会(「よしかわ市民図書館のわ」吉川市立図書館)

- 活動内容 吉川市立図書館での英語の読み聞かせ(毎月第3土曜日に開催)
- どんな方が参加されていますか 0才~5才のお子さんとその保護者の方が主な参加者です。帰国子女や英語圏で育ったお子さん、海外赴任帰りの方、英語を勉強されているシニアの方などが参加されることもあります。
- 子どもたちはどんな反応ですか たち歩き、出入り、泣き、OKです。自由にしていますが、ここぞというときは惹き付けます。本と私たちの周りを取り囲むように集まる時があります。

英語のおはなし会での様子。  
おはなし会は、子どもから大人まで参加できます。  
年齢制限はありません。



## ■英語の読み聞かせのほかに何かやっていますか

「いっぼんばし、こちょこちょ」などの日本の手遊び、また、「はないちもんめ」を英語で行なったり、日本の童謡を英語に直して、保護者も含めみんなで歌っています。



## ■やりがいとは？

英語は、焦らず楽しみながら身につけていけばよいと考えています。

保護者の方には、お子さんと楽しみながら英語に親しみを感じてほしい。

私も皆さんと一緒に勉強させていただいており、やりがいを感じています。

## ♪ある日のプログラム♪ (約30分)

11:00～

①開始 あいさつ Hello, how are you?

②簡単な自己紹介 (英語・日本語)

③『Excuse Me!』Karen Katz /by Grosset & Dunlap  
みんなで「I'm sorry」や「I love you」を言ってみます。

④『First 100 Animals』Roger Priddy /by Priddy Bicknell Books  
子どもたちの開けたページで英語を学びます。

⑤『10 Trick-or-Treaters』Janet Schulman /by Dragonfly Books  
数字の英語を練習

⑥『きんぎょ』柳川茂/作 河井ノア/絵 フレーベル館  
子どもが持ってきた本を初見で英語にします。  
英語が分からなかったら日本語混在でOKとハードルを低くし、保護者の方々に英語での読み聞かせをおすすめします。

⑦♪「はないちもんめ」  
"Rain rain go away, come again another day" ナーサリーライムにのせて、はないちもんめを楽しみます。

⑧ご挨拶でお別れ ご褒美のラムネをもらいます。  
"What color is this?" で色を答え、ラムネをもらい、"Thank you"とお礼。  
2才の子でも言えます！

## 布絵本の製作 (「つくし」埼玉県立久喜図書館)

### ■活動内容

布絵本の製作と、技能習得のためのスキルアップ講座  
布絵本講座は、年に一度、秋頃開催 (新規メンバー募集あり)  
詳細は、県立図書館のウェブサイト  
(<https://www.lib.pref.saitama.jp/event/kouza-nunoehon.html>) 参照

### ■気をつけている点は？

ゆっくり丁寧に仕上げること。はぎれも残しておくので、もし布絵本が壊れた場合でもすぐに修理できるようにしている。

### ■やりがいとは？

仲間とともに作業することの楽しさや、布絵本が完成したときの喜び



「つくし」のみなさんが、ひと針ひと針、愛情を込めて、布絵本を製作しています。

製作した布絵本は、埼玉県内の特別支援学校・学級や児童福祉施設に団体貸出をしています。



県立図書館で所蔵している手作り布絵本リストは、こちらの県立図書館ウェブサイトからご覧いただけます！



# 図書館の展示（「展示ボランティア」三芳町立図書館）

## ■活動内容

図書館の児童コーナーの展示

## ■ボランティアをはじめたきっかけ

子育て中に図書館に何度も足を運ぶうち、職員が館内の展示に苦労していることを知りました。趣味で作っていた人形などが図書館の展示に活かせると思ったことがきっかけです。

## ■やりがいとは？

作品を通じて展示を見た人々との交流が広がり、自分自身も成長できました。

## ■展示作品について

児童コーナーに飾るので、図書館の品位を保てるように気を付けています。また、『ぐりとぐら』や『おおきなかぶ』『エルマーとりゅう』などの有名な児童書をモチーフにするだけでなく、お正月や節分など季節感も大切にしています。

小物作りだけじゃなくて、どんぐりや松ぼっくりなどディスプレイに使えるような素材をコツコツ集めているんだって！ byロバ



おしゃれでしょ？絵本の世界観を大切に、派手になりすぎないように気を付けているのですって！ byニワトリ



ぼくらの手足にはワイヤーが入っていて、自由に動きがつけられるようになってるんだよ！カラフルな帽子もポイントさ！ byおさる



## ■ボランティアに関心のある方に一言

ボランティア活動をやっている「よかったな」と思えなければ長続きしません。

活動を通じて、これまでなかった交流が増えると思います。その時に、ボランティアにとって人柄が大事な資質となってくるのだと実感しました。

わたしがもっているサイズのカゴとワインはなかなか身近にはないの。そういう時は作者さんが手作りしてくれるのよ！

byあかずきん



わたしの表情、あなたにはどうみえるかな？笑ってみえる？怒ってみえる？作者さんは、ご覧になる人によってわたしたちの表情が違ってみえるように、目や口のつけ方を工夫しているんだよ

by狩人



# 人形劇と昔の遊び（「たけのこ文庫」志木市立図書館）

- **活動内容** 人形劇と昔の遊び（お手玉、けん玉、折り紙、七夕飾りなど）
- **ボランティアをはじめたきっかけ** 昭和55年（1980年）志木ニュータウン誕生とともに、地域の文庫活動をはじめました。その後、近くに図書館ができたので文庫活動を終え、地域の人たちとの交流を深めるため、人形劇と昔の遊びを続けてきました。
- **やりがいは？** 子どもたちが喜んでくれること。地域の人たちと一緒に活動できること。
- **どんな方が参加されていますか** 幼児と低学年の子どもたちが中心です。年々、見に来てくれる子どもたちが低年齢化しているように感じています。
- **子どもたちはどんな反応ですか** 年齢相応で、小さな子どもたちは、知っている動物たちに反応します。小学生くらいの子供たちは、お話を楽しんで見ているようです。

## ♪ある日のプログラム♪

- ①みんなで手遊び「たまごをポン」
- ②「はじまるよ」という人形を使ったテーマソングを歌います♪
- ③人形劇「ぐりとぐらのかいすいよく」
- ④終了後、人形劇でとり上げた絵本が図書館にあることを紹介。
- ⑤人形劇の人形たちと握手会をして帰ってもらいます。

\*『ぐりとぐら』を上演する際には、志木市立図書館から出版社に著作権の許諾を得ています。



## 埼玉県ウェブサイト

「子供読書活動関連ボランティア団体情報」  
<https://www.pref.saitama.lg.jp/f2215/kodomodokusho/kd-vt.html>

があります。

県内で子供読書活動の推進に携わるボランティア団体等の一覧です（平成27年度調査、公開不許可の団体を除く）。



## 読み聞かせボランティアのための講師派遣

県立久喜図書館では、読み聞かせボランティアの団体（3名以上）に講師を**無料**で派遣しています。

講師は県内で読み聞かせボランティアとして活動しているベテランの方々。

研修会を終えた団体からは、毎回たくさんの感想をいただいております。

お申込みは、**県立久喜図書館**まで



## 研修会を終えた団体からの感想

読み聞かせは楽しいし、深いし、さらに好きになりました。

子ども達から学ぶこともいっぱいあり、押し付けでなく、共に育ちあうことを改めて感じました。

## おわりに

今回は図書館で活動されているボランティアグループをご紹介しましたが、いかがでしたでしょうか。

みなさんもぜひ、ボランティアに参加してください！

担当：太田、須藤

# お役立ち情報



もっと読みたい方は  
埼玉県立図書館  
ウェブサイトへ！

埼玉県立図書館ウェブサイトでは、子ども読書支援ボランティアの協力を得て、子どもの読書に関する**役立つ情報を集め、紹介**しています。

意外と知らない「著作権」に関するウェブサイトや、図書館で活躍するボランティアの方の記事をご紹介します。

## 新聞・雑誌クリッピンググループより

### 切り抜き羅針盤



#### バリアフリー絵本 継承に壁

(毎日新聞 2019/5/26 朝刊13面)

障害のある親子が楽しめる「バリアフリー絵本」は、手作りの作品を中心に長年にわたり親しまれてきた。しかし、製作に携わるボランティアの高齢化が進み、ノウハウの継承が課題になりつつある。出版社が手がける点字付き絵本も徐々に増えているが、親子のニーズに丁寧に対応した絵本の製作は模索が続く。

#### 障害ある子も絵本楽しく

(読売新聞2019/4/1 夕刊8面)

紙の表面に点字や凹凸を付けたり、色遣いや文字の配置を工夫することで、視覚障害や自閉症、発達障害などの子どもを含め、全ての子どもが楽しめる「ユニバーサルデザイン(UD)」の絵本。そんな本を刊行する動きが、少しずつ広がっている。

#### 花園おはなしボランティア サーブの会

- 1994年 朗読ボランティア講座受講者が同会を立ち上げる
- 1997年 現在の読み聞かせの会になる会の名前は、本『盲導犬サーブ』から命名
- 2019年 文部科学大臣賞を受賞  
メンバーは40代から80代の13名からなる。

#### 「読み聞かせ」で貢献 深谷・花園サーブの会 文部科学大臣賞に輝く

(埼玉新聞 2019/6/9 朝刊13面)

子供の読書推進に優れた取り組みをしている学校や団体に贈られる文部科学省の2019年度子供の読書活動優秀実践団体に、深谷市花園地区を拠点に絵本や紙芝居などの読み聞かせをしている「花園おはなしボランティアサーブの会」(戸野倉和美代表)が文部科学大臣賞を受賞した。戸野倉代表(51)は受賞に対して「サーブの会を立ち上げた先輩の功績が評価された。これからも子どもたちに夢と希望を与えていきたい。」と話している。

(子ども読書支援ボランティア 井上)

## 情報収集グループより

### おすすめウェブサイトの紹介



- ☑ みんなのための著作権教室 (公益社団法人 著作権情報センター)

<http://kids.cric.or.jp/index.html>

かわいいイラストとともに著作権について易しく詳しく解説されています。

- ☑ 著作物の利用について (福音館書店)

<https://www.fukuinkan.co.jp/copyright.html>

出版物の著作権、二次的な利用について、特によく質問される項目についてQ & Aの形式で書かれています。

他に偕成社やひさかたチャイルドなども同様のページを設けています。

(子ども読書支援ボランティア 坂本)

## ブックリストグループより 昔話、 読んでいますか？

今年度からは、年1回テーマ別リストを作ることになりました。  
1年目のテーマは「昔話絵本」です。  
みなさんは、昔話を読んであげていますか？  
今の子どもは古めかしい昔話を喜ばない、なんて思っていますか？  
実際に読んでみると、子どもたちは驚くほど昔話を楽しんでいきます。  
ただ、昔話の絵本選びが難しいのも事実。  
そこで、ぜひ読んでもらいたい昔話絵本を厳選しました。

タイトル	作者	出版社	時間	おすすめのポイント	対象
だごだごころころ	石黒洋子・梶山俊夫／再話、梶山俊夫／絵	福音館書店	7分	テンポが良くて、音読するととても楽しい。ケラケラ笑ってくれる子どももいる。幅広い年齢層で楽しめる。	低学年から
やまんばのにしき	まつたにみよこ／ぶん、せがわやすお／え	ポプラ社	13分	初めて長い絵本に挑戦する人にもおすすめ。絵に対して文章が多く感じるかもしれないが、練習して読めば、子どもたちはよく聞いてくれる。同じ作者の『たべられたやまんば』もおすすめ。	低学年から
うまかたやまんば	おざわとしお／再話、赤羽末吉／画	福音館書店	7分	うまかたとやまんばのやり取りのシーンは、子どもたちが大好き。	中学年から
王さまと九人のきょうだい	君島久子／訳、赤羽末吉／絵	岩波書店	14分	文は長くても、九人の魅力が聞き手をぐいぐい引っ張ってくれるので、テンポよく読めば大丈夫！	中学年から



(子ども読書支援ボランティア 甲斐)

## 「学校支援セット」を 団体貸出します！

県立久喜図書館では、冊子『調べるって楽しい！探究的な学習はじめての一步』に対応した「学校支援セット」を団体貸出します。

- 米に関するもの(41タイトル)
- 点字に関するもの(26タイトル)
- 総合百科事典ポプラディア (1セット12冊)

利用期間は2か月です。



お申込みは、**県立久喜図書館** まで

## 「りんごの棚」を新設しました



県立久喜図書館子ども図書室に特別なニーズのある子どもたちのための「りんごの棚」を新設しました。

布絵本、点字つきさわる絵本、LLブックなどがあります。

ぜひ、御利用下さい。

編集発行 埼玉県立久喜図書館 子ども読書支援センター

協力 子ども読書支援ボランティア

〒346-8506 埼玉県久喜市下早見85-5

TEL 0480(21)2659

メールアドレス lib-jido@pref.saitama.lg.jp



埼玉県のマスコット  
コバトン